



社会福祉法人ポプラ福祉会立
那覇市認定こども園
城東こども園

(作成者) 栄養士 野原正子

令和 4 年 1 月号

明けまして
おめでとう
ございます

お正月は、お節料理やお雑煮など、多くのご家庭で伝統料理や郷土料理が登場しますね。お休み中に食べたものの話を通じて、古くから引き継がれてきた料理に、興味をもってほしいと思います。

鏡餅とは？ 名前の由来は？

♡ 子ども達と一緒に話ししながら飾りましょう！ ♡

鏡餅とは、神仏にお供えするお正月飾りのこと。新年にお迎えする年神様の居場所、つまり、家にお迎えした年神様は、お正月の間は鏡餅に宿って過ごされるといわれています。「鏡？」の由来は、「銅鏡」という丸い形をした青銅製のもの、剣・玉（まがたま）と並んで、三種の神器のひとつとされ、神事に使われてきました。その銅製の丸い形が、餅と似ていることから、「鏡餅」とよばれるようになったのです。



(銅鏡)

●飾るもののひとつひとつに意味があります。



●**橙（だいだい）** ⇒ みかんで代用することが多いですが、正確には橙（だいだい）です。橙は一度実がなると、それを落とすことがなくまた次の年に新しい実をつけます。子孫が代々（橙＝だいだい）栄えるようにという願いが込められています。

●**扇** ⇒ 橙の後ろにあります。末広ともいわれ、家が代々末長く繁栄していくようにという願いが込められています。

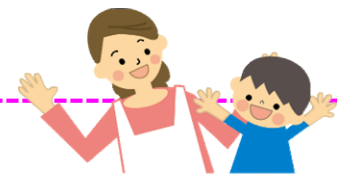
●**御幣（ごへい）** ⇒ 紅白の紙です。赤い色には、魔除けの意味があります。四手（しで）ともいわれ、四方に手を大きく広げ、繁栄するようにという願いが込められています。

●**四方紅（しほうべに）** ⇒ お餅の下に敷いている赤色で縁取りされた紙です。四方を紅で囲むことによって、天地四方の神を拝み、災いを払って1年の繁栄を願います。

●**裏白（うらじろ）** ⇒ 緑色の草。常緑樹のシダですが、葉っぱが左右対称に生えて、対になっていることから夫婦円満の願いが込められています。古い葉と一緒に、新しい葉も出てくるので、橙と同じく、家系代々の繁栄の意味もあります。

●**三方（さんぼう）** ⇒ お餅を乗せている台です。鏡餅は尊いもの、台にのせて出すことが礼儀だといわれています。

●**その他** ⇒ 鏡餅の丸い形は家庭円満、餅を重ねるのは1年をめめでたく重ねるにつながります。昆布や串柿、海老などを飾る地方もあるようです。



子ども達には、わかりやすく簡単な言葉に言い換えてお話ししましょう！（例）

Q：鏡餅ってなあに？ 「鏡餅は、お正月に向けてお家の床の間やリビング、玄関に飾るものだよ。年神様っていう神様がやってくる場所なんだって。」

Q：どうして鏡餅を飾るの？ 「鏡餅は神様が帰ってくるお家みたいなものだよ。だからお正月に鏡餅を飾ってお迎えをするんだよ。そうすれば、神様がみんなに幸せを運んでくれるんだって。」

Q：どうして鏡餅の上にみかんが載ってるの？ 「鏡餅に乗っているのは橙（だいだい）っていうんだよ。橙は何年間も実を落とさない果物だから、鏡餅の上に飾って家族みんなの長い幸せをお願いする意味があるんだって。」